

JAだより

3

2020

May

第139号

特集 新総代が決定しました

👉 今月はお買物券付き「よらんかいねえ広場」管内「Aコープ」で使用

表紙の写真

かき餅
(井関町)

冬の特産品であるかき餅。農事組合法人「井関生産組合」では加賀棒茶や大豆、昆布など12種類を生産している。今年も約30万枚を3月上旬から出荷する予定。

↓ check it! ↓



SNSはじめました (@ja.hakusan)



新総代が決定しました

第5回の総代選挙により530名が選出され、内212名が新しい総代になりました。任期は令和2年2月7日から令和5年2月6日です。

01 総代とは

選挙で選ばれた総代は、正組合員に限られています。総代は、正組合員総数の1/5以上を定数とすることが『農協法』で定められています。年に一度開催する「総代会」に出席します。

02 総代の役割とは

JA運営の中心は組合員です。多くの組合員の意見をまとめ、事業を進めなければなりません。JA役職員だけでなく、組合員・総代がJA運営をどのように進めていくか明確な目標・意見を持つことが、健全なJA運営と地域や組合員生活の豊かさにつながります。

総代は、組合員の該当地区の代表であり組合員と一緒に、理事と協力して地域のために何が必要か把握します。そのため、地域コミュニティとJAの橋渡しとしての役割が求められます。



本店農業まつり



蝶屋支店農業まつり



ふれあいサロン



白峰支店
お買い物バスツアー

03 総代会とは



平成30年度
総代会の様子

総会に代わる組合の意思決定機関です。組合員全員の集まりである総会に代わり、正組合員500人以上いる組合が設けることができる機関です。総会で決定できることのほとんど全て決定することができますが、組合の合併・解散は総代会だけでは決められません。決算終了年度から3カ月以内に開催することが定款に定められています。

04 協同組合理念

JAは組合員と地域住民の期待と信頼に応える「JAらしさの創造」と「地域農業の振興」、さらに「地域社会に貢献」するJAづくりを目指しています。



主力園芸作物
ブロッコリーの収穫



生産者によるグリーン
ピースの店頭販売



地産地消の拠点
よらんかいねえ広場



稲刈り
白山コシヒカリ

05 協同組合活動

JA は組合員や地域のために、営農・生活指導（栽培技術や経営のサポート）、信用事業（貯蓄や融資）、共済事業（万一に備えた保障）、購買事業（生活・営農資材の供給）、販売・利用・加工事業（農産物販売、施設利用、農産物加工、直売所経営）など様々な事業活動を行っています。



水田現地検討会



親子収穫体験



味噌仕込みの様子

理事会だより

第10回理事会

日時／令和2年1月30日(木) 午後1時30分～

審議事項

第1号議案 令和元年度上期監事監査指摘事項に対する回答について

審議し承認されました。

第2号議案 令和2年度営農方針（案）について

審議し承認されました。

第3号議案 資産の償却・引当規程の変更について

審議し承認されました。

第4号議案 女性総代選出内規の改定について

審議し承認されました。

報告事項

1 手取CE色彩選別機導入計画の日程変更について

2 令和元年12月末事業実績について

3 令和元年度第3四半期自店検査結果について

4 令和元年度（4～12月）有価証券運用実績について

5 令和元年度第4四半期余剰金運用方針について

6 令和元年度第3四半期苦情等の受付対応処理状況について

7 令和元年度第3四半期事務ミス等の発生状況について

8 令和元年度第3四半期反社会的勢力等にかか

9 令和元年度第3四半期組合員数について

10 営農方針地区別説明会日程について

11 その他

以上11項目について報告しました。



宮農方針地区別説明会 開催される

2月7日と8日、管内4か所で宮農方針地区別説明会を開催し、組合員185名の方にご参加いただきました。各会場では、宮農経済部職員が令和元年度の宮農概況、令和2年度の宮農方針と支援事業、令和2年産米生産数量目標配分などの説明を行いました。

各地区の質疑応答は次の通りです。

●各地区での質疑応答より(抜粋)●

Q: 輸出来には特別な制限や保管方法はあるのか。

A: 品種に多少の制限はあるが、保管方法に違いはありません。

Q: 宮農方針指針の基準反収が高すぎるので見直しをしないのか。

A: 以前より行政に対し基準反収を現実には是正するよう提言している。水稻の配分においては松任地区を含めて基準的に割り返し計算するため不利益は生じないが、転作として加工米等の出荷の際には基準反収が高いと実際の面積以上に出荷数量が必要となる場面が想定される。これを踏まえ引き続き基準反収の是正を提言します。

Q: これまで新規就農対策において支援を受けた生産者は実際にいるのか。

A: これまで4名の方に支援している。

Q: 2年3作の大豆・大麦の収支における費用の計算はどのようになっているのか。

A: 変動費、固定費は集約して資料に表示している。詳細を知りたい方は後程伝えます。

Q: ヤソールの無料配布を廃止していくのはなぜか。

A: 近年ヤソールの使用が減少しており、有効活用されているとはいえない状況になっている。また、県下JAで無料配布しているのは当JAのみであり、次年度より廃止させていただきます。

Q: 米価が上がらない中、農薬の価格は昨年に比べどうなったのか。

A: 米価は昨年に比べわずかだが上がっている。農薬については、原料の値上げなどで若干高くなったが、主要品目は値上げ率を抑えている。また、市場調査により他店の価格を上回らないよう努めます。

Q: 保有米20kg袋のイメージができない。保有庫は30kg規格で作られているので20kg袋では合わないのではないか。

A: 縦、横で一回り小さくなると思うので、縦に入れていたものは横向きに2列ほど入れ少し余ると思う。今年は20kgを基本に30kgとの併用で取り扱いますが、来年度からは全て20kgとさせていただきます。



営農だより



ひやくまん穀栽培講習会

2月17日、本店でひやくまん穀栽培講習会を開催し、生産者18名が参加しました。

令和元年産の結果や増収・減収の要因などが説明され、令和2年産の取り組みや収量・品質向上のポイントについて講習がありました。

ひやくまん穀は食べ応えのある大粒で、冷めても美味しいため人気が高まっています。晩生でコシヒカリより収穫時期が遅いため、作業の分散が図れています。

令和2年の作付面積は昨年より15 ha多い85 ha（種子含む）の予定です。



安全・安心
心をこめて
作っています。

(有)アグリサポート白山

情報発信と営農支援に取り組んでいます

手作り無添加
米糍五割味噌

1月21日、味噌の仕込みが始まりました。地元産大豆、米糍（こしじ）、塩とすべて国産を使用。大豆本来の甘味と栄養を生かすべく時間をかけて蒸し上げ、最高の味噌を作るために白山麓の伝統製法で作り、1年ほどじっくり熟成させます。

今年は2,160 kg 仕込みました。よらんかいねえ広場や道の駅めぐみ白山で販売しています。



理事会だより

第11回理事会

日時／令和2年2月27日（木）午後1時30分～

審議事項

第1号議案 本店土地の賃貸借契約終了に伴う売買特約付き延長賃貸借契約の締結について
審議し承認されました。

第2号議案 令和2年役員改選日程について
審議し承認されました。

第3号議案 手取CE色彩選別機設置工事の承認について
審議し承認されました。

第4号議案 働き方改革関連法（同一労働同一賃金）の施行に伴う就業規則等の改正について
審議し承認されました。

第5号議案 人事規程の一部改正について
審議し承認されました。

報告事項

- 1 令和2年1月末事業実績について
 - 2 総代選出報告について
 - 3 新支店運営委員の委嘱について
 - 4 営農方針地区別説明会報告について
 - 5 その他
- 以上5項目について報告しました。





青壮年部

かき餅きれいに編んだよ

1月15日、蝶屋小学校5年生が昨年5月から実施の「田んぼの学校プロジェクト」の最終工程として、収穫のカグラモチで作ったかき餅を編み上げました。

蝶屋支部の西田勉さんから「6種類12枚が吊り下げても落ちないようにしつかり編んで」と編み方を習いながら作業し「早く家族に見せたい」と友達と出来栄を比べていました。その後、農事組合法人井関生産組合の作業場を見学。10万枚のカラフルなかき餅のカーテンに感動していました。



編んだかき餅を
比べる児童



編み方を教える西田さん

シイタケたくさん採るぞ

1月31日、高本林支部長ら盟友3名が双葉保育園を訪問し、年少・年中・年長それぞれにシイタケの菌床合計6個を進呈しました。

高本支部長が「1週間ほどで大きくなるので大事に育ててよく観察し、好き嫌いなく食べて」と挨拶し、園児に手渡ししました。初めて見る菌床に興味津々の園児は「どれがシイタケになるの」「何個採れる」など質問し、水やりや収穫の仕方など、盟友の説明を真剣に聞いていました。みんな「たくさん採れて早く食べたいね」と笑顔で話しました。



園児に菌床を手渡す高本支部長



盟友の話に聞き入る園児



女性部

第6回グリーンレディーススカレッジ 伝統食「笹寿し」作り

2月12日、蝶屋公民館で開催した「笹寿し作り」に女性部員22名が参加しました。今回は講師の伊奈和子さんから「笹がなくてもいつでも作れるように」と笹の代わりに食品用包装紙を使い、すし飯の味が早くなじんで締まるようにもち米を混ぜて炊くなどの工夫を学びました。

伊奈さんから「お祝い事でも用いる押しずしなので、干しエビはきれいなものを選んで見栄えも良くしましょう」とアドバイスを受けると、参加者からは「味だけでなく出来栄にもこだわるとより美味しく感じる」「きれいな仕上がりと人にあげたくなる」との声が聞かれ、大変好評でした。



包み方を指導する伊奈さん



稲荷寿司も
作りました



学生におにぎり配布 部活動を応援します

JAグループ

石川では県産米消費拡大のため、毎月2日を『おにぎりの日』と定め、イベントなどを通じて県産米のPRとファン拡大を図る活動を行っています。



勉強や部活動を頑張っている学生を応援するために、今年度も管内5校の中学校を訪問し、石川県のブランド米『ひやくまん穀』のおにぎり合計870個を贈呈しました。JAを代表して各支店長が、朝ごはんを食べたほうが勉強や運動で良い成績が出やすいことや米食の大切さを話し「しっかりと食べて勉強も部活も頑張つて」と激励しました。

令和元年度も管内全中学校でにおにぎりを配布し、PRすることができました。

ご協力いただいた関係各位にお礼申し上げます。



お買物券 ¥100

有効期限 2020.4.30

店使用可能
●よらんかいねえ広場
●ダウンロード
●デユダでは

- このお買物券は上記店舗以外では使用できません。
- 現金との引換えはできません。
- おつりの支払いはできません。
- お1人様1枚使用できます。

JA白山
(株) ジャコム石川



JA白山青壮年部

バケツ稲づくりコンテスト

「バケツ稲づくり」に挑戦して、稲の成長・収穫の喜びを体験しませんか？

募集人数：先着30名（お一人様ひとつまで）

参加費用：無料

申込受付：よらんかいねえ広場

配布方法：後日連絡いたします。

審査方法：稲穂の総重量で順位を決定します。

（9月下旬頃青壮年部盟友が収穫に伺います）

とっても簡単！

バケツ稲で食育体験!!

食や農を担う子どもたちに、日本の稲作に触れ、もっと身近に考えてもらいたい。



初めての方も
大歓迎!!

お問い合わせ

青壮年部本部事務局

TEL 272-3333

(総務部)

令和2年度 JA白山営農支援事業

JA白山では「農業者の所得増大」と地域農業を応援するため、各種支援事業を行います。

集荷向上対策

目 的	JA出荷米集荷率向上のための予約取扱強化による所得増大を目指す															
内 容	● 予約による契約数量達成に対し下記の金額を支援する ○ 予約出荷金 200円／俵（税込） ○ 数量加算金 <table><tr><td>出荷俵数</td><td>支援額</td><td>出荷俵数</td><td>支援額</td></tr><tr><td>300～999.5俵</td><td>+100円／俵</td><td>2,000～2,499.5俵</td><td>+150円／俵</td></tr><tr><td>1,000～1,999.5俵</td><td>+130円／俵</td><td>2,500俵</td><td>+170円／俵</td></tr></table> ※従来の共同乾燥施設大口利用支援を包括する ● 『ひやくまん穀』は複数年出荷契約に基づき出荷したものに以下の金額を加算する ○ ひやくまん穀加算額 350円／俵（税込）（複数年契約加算金を含む） ● 水稻種子合格重量に対し3円／kg（税込）を追加払いする				出荷俵数	支援額	出荷俵数	支援額	300～999.5俵	+100円／俵	2,000～2,499.5俵	+150円／俵	1,000～1,999.5俵	+130円／俵	2,500俵	+170円／俵
出荷俵数	支援額	出荷俵数	支援額													
300～999.5俵	+100円／俵	2,000～2,499.5俵	+150円／俵													
1,000～1,999.5俵	+130円／俵	2,500俵	+170円／俵													
基 準	● JA白山組合員であること ● 栽培履歴提出者であること ● 予約出荷金は予約数量の90％以上を出荷した場合に対象となる ● 共同施設利用者は2回の防除を実施すること(防除未実施者は予約出荷金を100円／俵とする) ● 手取CE米以外の契約栽培米は対象としない ● ひやくまん穀は全量出荷を順守したもの															

2年3作体系 機械対策

目 的	農家所得の増大のため2年3作体系を推進し、そのために必要な機械の導入に対し支援する
内 容	● 新たな2年3作の取り組みにおいて、大麦・大豆の生産に必要な播種機械購入額（税別）の20%を支援する（上限30万円） ● 他の補助事業の対象となった金額は除く
基 準	● JA白山組合員でJA取扱商品であること ● 作付計画書を提出すること

農機購入対策

目 的	農業経営の維持・拡大のため、農業機械の購入に対し支援し、農家の負担軽減を図る
内 容	● トラクター15ps以上、乗用田植機4条植以上、コンバイン2条狩り以上、その他の農業機械（乾燥機等を除く）の新車・中古車購入を対象とする ● 本体価格（税抜）の8%とする。ただし、国・県・市等の補助対象となった場合は補助金控除後の販売価格に対し5%とする ● 1機械につきコンバインは65万円、その他は50万円を上限とする
基 準	● JA白山組合員でJA取扱商品（税抜150万円以上）であること

土壌改良 散布 支援対策

目 的	水稻の安定生産、良質米生産のための土壌改良資材散布を支援する
内 容	購入額（税別）に対し10%を支援する
基 準	● JA白山組合員であること ● JA取扱商品であること

新規就農対策

目 的	農業生産の新規就農者（就農時50才以下）に支援する
内 容	総額1,500,000円を5年間で支援する （1年目50万円、2年目40万円、3年目30万円、4年目20万円、5年目10万円）
基 準	● JA白山組合員であること（新規に組合員加入するもの） ● 新規就農者はJAが審査認定する（認定申請書の提出）

鳥獣害対策

目 的	鳥獣害被害を最小限に防ぐため、防護資材（電気柵、防草シート、フェンス）の一部を対象とする
内 容	● 電気柵及び防草シートは購入価格の30%、フェンス資材は購入価格の5% ● 他の補助事業の対象となった金額は除く
基 準	● JA白山管内の組合員及び組織で管内での設置を行うもの ● JAより購入した資材を対象とする

直売所
生産拡大
対策

目的	直売所会員の拡大と農産物の生産拡大を図る
内容	農産物の年間出荷販売高が20万円以上の出荷者へ1%支援する
基準	●JA白山組合員であること。 ●よらんかいねえ広場登録者（1号会員）であること

重点・推進野菜、花卉等生産拡大対策

目的	重点・推進野菜（ブロッコリー、ネギ、丸イモ、ナス、グリーンピース、ニンジン、カボチャ）の生産拡大と出荷拡大を図るための支援及び初期投資に必要な資材等の支援を行う																															
内容	●出荷量に対する支援 ブロッコリー4円/kg、ネギ6円/kg、丸イモ15円/kg、ナス2.5円/kg、グリーンピース10円/kg、ニンジン1.5円/kg、カボチャ2円/kg、花卉 販売高の1% ●新規に対する支援（JAグループと一体となった支援） <table><tr><th rowspan="2">栽培品目</th><th colspan="2">助成額（税別）10aあたり</th><th colspan="2">助成対象面積要件</th></tr><tr><th>1年目</th><th>2年目</th><th>下限</th><th>上限</th></tr><tr><td>ブロッコリー</td><td>25,000円</td><td>12,500円</td><td rowspan="4">10a</td><td rowspan="4">50a</td></tr><tr><td>ネギ</td><td>50,000円</td><td>25,000円</td></tr><tr><td>カボチャ</td><td>30,000円</td><td>15,000円</td></tr><tr><td>ニンジン</td><td>50,000円</td><td>25,000円</td></tr><tr><td>フリージア</td><td>11,000円</td><td>5,500円</td><td>1.8a</td><td>10a</td></tr></table> ※フリージアは1.8aあたり ●重点野菜生産のための機械（播種機・畝立て機・収穫機等）及び新規生産者の資材購入に対し購入費（税抜）の20%の支援を行う（上限30万円） ●他の補助事業の対象となった金額は除く				栽培品目	助成額（税別）10aあたり		助成対象面積要件		1年目	2年目	下限	上限	ブロッコリー	25,000円	12,500円	10a	50a	ネギ	50,000円	25,000円	カボチャ	30,000円	15,000円	ニンジン	50,000円	25,000円	フリージア	11,000円	5,500円	1.8a	10a
栽培品目	助成額（税別）10aあたり		助成対象面積要件																													
	1年目	2年目	下限	上限																												
ブロッコリー	25,000円	12,500円	10a	50a																												
ネギ	50,000円	25,000円																														
カボチャ	30,000円	15,000円																														
ニンジン	50,000円	25,000円																														
フリージア	11,000円	5,500円	1.8a	10a																												
基準	●JA白山組合員であること。 ●栽培指針に沿った栽培を実施すること ●部会加入者であること（ニンジン、カボチャ、花卉は除く） ●JAより購入した資材を対象とする ●拡大面積は過去実績を上回ること ●出荷計画書及び栽培履歴を提出すること																															

園芸ハウス補助対策

目的	ハウス栽培により周年の出荷を促進し、販売量の確保と所得向上を図り産地化を目指す
内容	●野菜・花卉・果樹・菌茸類を生産・出荷する目的で、新規にパイプハウス購入者に対し、ハウス購入資材費の50%を支援する ●上記の品目生産を目的に更新する場合は20%の支援とする ●水耕栽培の取り組みに対し資材購入費の20%を支援する ●他の補助事業の対象となった金額は除く
基準	●JA白山組合員で「よらんかいねえ広場」会員であること ●JAとの出荷契約書を締結し、出荷計画書、栽培履歴を提出すること ●JA白山より購入したハウス資材を対象とする ●建設費用は対象に含まず、その土地が借地の場合の地代は生産者が負担

農業資材（肥料・農薬）の休日営業のご案内

毎週土曜・祝日営業 8:30～14:00

※祝日営業は本店のみ行います。

本店
(営農経済部)

3月20日(金・祝)～
10月17日(土)

手取支店
(土曜日のみ)

4月4日(土)～
9月26日(土)

3月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

4月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月						
月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

※日曜日の営業はいたしません。
※本店祝日営業は3月20日 4月29日 5月4日、5日、6日
※手取支店はGW祝日5月4日、5日、6日のみ営業いたします。

女性部・青壮年部 部員募集中！

私たちと一緒に活動しませんか？

女性部

料理や手芸教室、地域活性化への取り組みなど幅広い活動を行っています。ぜひ見学に来てください。



主な活動

- 伝統食作り（料理教室）
 - 家の光活用講座（手芸教室など）
 - 寄せ植え教室、
一文字・しめ飾り作り
 - 暮らしに役立つ講座
（防災や調味料活用術など）
- その他支部活動もあります。

事務局(総務部)TEL 272-3333 谷口

青壮年部

食農教育、地域活性化、地域農業振興に興味のある方。農業初心者も大歓迎です。楽しみながら地域を盛り上げましょう。



主な支部活動

- 白山奉納登山（本部）
- 食育活動（各支部）
保育園での田植え・稲刈り、
芋ほりなど
- ひまわりプロジェクト（舘畑支部）
- 農業まつり出店 など

事務局(総務部)TEL 272-3333 太田・大井

農地利用集積「円滑化事業」が終了します

【農地所有者▶農協▶耕作者の借地契約】

令和2年4月からは「円滑化事業による契約」の更新はできません。下記の方法から選択していただくこととなります。

所有者と耕作者が直接契約する
相対契約

農地中間管理事業を利用する
転貸

契約書類の作成等はJA白山にご相談ください。農地所有者および耕作者のどちらからでもお問い合わせいただけます。

問い合わせ先：JA白山営農経済部 TEL076-273-5277

65歳以上の方対象 「サポカー補助金」 始まりました

サポカー
補助金とは

65歳以上(2020年3月末時点で65歳以上となる運転者)の方を対象に『安全運転サポート車の購入を支援する制度』です。

適用車種

①対歩行者衝突被害軽減ブレーキ

②ペダル踏み間違い急発進抑制装置

両方または①のみを搭載した車両

①対歩行者衝突被害軽減ブレーキ

前方の歩行者や車両を検知し、衝突のおそれがあると判断すると、音や表示により警告する。衝突の可能性が高まると、自動でブレーキをかけ、衝突回避または衝突時の被害軽減を図ります。

②ペダル踏み間違い急発進抑制装置

壁などに対して前進方向にアクセルペダルを強く踏み込むと、エンジン出力を自動的に抑制する。急加速を抑えて、踏み間違いなどによる衝突回避を図ります。



新車(普通自動車) ①+②

10万円

新車(普通自動車) ①のみ

6万円

軽自動車(新車)①+②	7万円
軽自動車(新車)①のみ	3万円
中古車 ①+②	4万円
中古車 ①のみ	2万円

※申請総額が予算額を超過し次第、募集が終了となります。あらかじめご了承ください。

くわしくはマイカーセンターまでお問い合わせください TEL 272-0444

春

軽油・灯油の配達はおまかせください

の農作業用燃料価格対策実施



対象期間

3月1日～
5月31日

●春の農作業用燃料に対し、田植機・トラクター用軽油・
宮農機用灯油に限り、期間中**500ℓ～999ℓで2円/L、**
1,000ℓ以上は4円/Lの助成を致します。

■お問い合わせ

蝶屋給油所 TEL 278-4764
尾口給油所 TEL 256-7639
パシュートつるぎ TEL 273-5577

理事の職務に関する組合員からの 情報提供受付窓口のご案内

当JAの監事会は、経営の健全な発展に資するため、監事監査規程(第15条)に基づき、理事がその職務を遂行する上で、JAにとって不適切な経営行為と思われる情報提供を組合員の皆さま方より広く求めております。

当JAの理事の組合経営について気になる行為や不適切な行為、法令もしくはは定款に違反を疑わせる行為など、見たり聞いたりした事柄があり

ましたら、お電話または封書にて監事室までご連絡下さいますようお願い致します。

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付致しませんので、予めご理解下さい。

※ご提供頂きました情報の内容、ご提供者名等につきましては、個人情報保護法、当組合の定款、要領に基づき厳重に管理するとともに、秘密を厳守致します。

※尚、当JAの職員等による業務に関する一般的な苦情につきましては、総務部へご連絡下さい。(☎272-3333)

情報提供受付窓口

監事室 常勤監事 藪田 廣司

住所 〒920-2154
白山市井口町に62番地1

電話番号 ☎076-272-8095

※お電話での情報提供は、平日の午前9時～午後3時までをお願い致します。

JA白山監事会	代表監事	今 村 文 雄
	常勤監事	藪 田 廣 司
	監 事	下 野 登
	監 事	山 岸 淳
	員外監事	本 田 英 夫

JA白山 令和3年度 新規職員採用について

- **募集要項** ■ **採用人数** 若干名（10名程度）
 ■ **職 種** 一般職：営農、経済、総務、信用、共済の営業と事務全般
 技術職：自動車・農業機械の整備

- **学 歴** 大学・短大・専門学校卒
- **学部等** 全学部全学科
- **応募資格**
 - ①平成10年4月2日～平成13年4月1日までに生まれた方（短期大学、専門学校卒業・卒業見込者）
 - ②平成8年4月2日～平成11年4月1日までに生まれた方（大学卒業・卒業見込者）
- **説明会**
 - （前期）第1回 令和2年4月3日（金）午後2時～
 - （後期）第2回 令和2年5月8日（金）午後2時～
 - 会 場 JA白山本店
- **願書受付期間**
 - （前期）令和2年4月6日（月）～4月28日（火）必着
 - （後期）令和2年5月11日（月）～5月29日（金）必着
- **願書受付場所** 本店総務部総務課
- **選考日時**
 - 1次選考会（一般常識・作文・適性検査）
 - （前期）令和2年5月8日（金）午後2時
 - （後期）令和2年6月5日（金）午後2時

- 2次選考会（役員面接）
- （前期）令和2年5月22日（金）午後2時
- （後期）令和2年6月24日（水）午後2時

- **応募書類**
 - 履歴書（学校指定用紙、自筆、3ヶ月以内に撮影した写真添付）
 - 卒業見込証明書・学業成績証明書（後日送付可）
 - 健康診断書は内定後に提出していただきます
- **選考場所** JA白山本店
- **方 針**
 - ①JA白山は、協同と相互扶助を基本とし、組合員及び地域社会への貢献活動を推進し、明るく誠実で、目標に向かって積極的に取り組むことの出来る人材を採用する。
 - ②JAの即戦力として業務上で早期の活躍を期待出来る者、又は公的資格等を所持する専門実務者を職員として採用する。（含既卒者）

採用に関するお問い合わせ先

令和3年度採用についてわからない点や疑問に思うことがありましたら遠慮なくお問い合わせください。（受付時間：平日午前9：00～午後5：00）

〒920-2154 石川県白山市井口町に62番地1

白山農業協同組合本店総務部総務課 令和3年度新規職員採用 担当 藤本

TEL：(076)272-3333(代) Mail:soumu@hakusan.is-ja.jp HP:https://www.ja-hakusan.jp/



就職支援サイト「マイナビ」およびJA白山ホームページ、本支店窓口において募集案内を行っていますが、最新情報は当JAホームページで掲載していますので確認してください。また、応募受付済みの方には随時連絡を行いますので、早めにエントリーを済ませることをおすすめします。

私たちの (令和2年1月末実績参考)

組合員数	6,975名(団体含)
貯金残高	73,686百万円
貸出金残高	15,261百万円
長期共済保有高	20,048億円
購買品供給高	1,906,991千円
販売品取扱高	999,095千円

無料税務相談会 要予約



当JA顧問税理士
福田 正寛

- **開催日時**
令和2年4月24日（金）午前9時～12時（基本30分単位）
令和2年5月25日（月）
- **開催場所** JA白山 本店

お問い合わせ・お申込先（担当/本店総務課 谷口）

TEL 272-3333 FAX 273-0690
e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp
 お申込み順に受け付けております。

